

相生山緑地オアシスの森くらぶ ニュースレター

43号

2012.2.25 発行

発行/相生山緑地オアシスの森くらぶ編集委員会 発行人/大館 学 編集長/近藤 真史

INDEX

【本号掲載分の活動】

10月10日(月・祝)… アサギマダラマーキング/特別活動

10月23日(日)… 天百区民まつり参加/特別活動 (天白公園にて)

11月3日(日)… 大根池の池干し参加/特別活動 (天白公園にて)

11月13日(日)… 巣箱整備/特別活動

11月26日(土)… 竹林の整備&竹炭用材づくり/定例活動

12月24日(土)… 正月準備&小屋周り整備/定例活動

※10月22日(土)に予定されていた
第13回どんぐり祭りは、強雨の
ため中止になりました。

<< お知らせ >>

相生山緑地オアシスの森くらぶのホームページが移転しました！

新しいホームページはこちら → <http://oasisnomori.web.fc2.com/>

相生山緑地オアシスの森くらぶ

検索

「お気に入り」にご登録されている方は、お手数ですが登録の変更をお願いします。

12月 定例活動

正月準備&小屋周り整備



当日の朝は大変な寒さだった。作りを楽しんだ。

そんな中、森くらぶのメンバー18名ほどが参加して門松作り班と小屋周りウッドデッキ周辺整備班に分かれて10時から作業開始。

門松作りは例年どおりの作業で皆手慣れているため、11時頃に出来上がった。その後はこれも毎年恒例のミニ門松



▲ミニ門松づくりのようす



▲ウッドデッキ周辺の排水路整備



▲物置スペースを拡張するための平場づくり

アサギマダラマーキング

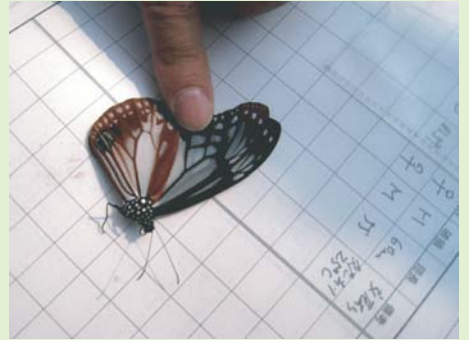
10月10日に、アサギマダラのマーキング会をトンボ池の南側のフジバカマの群落前で実施しました。参加者は9人で、10時～12時に実施し、10頭のアサギマダラにマーキングしました。

この10頭の内、大館さんがマーキングした1頭が11月11日、喜界島（奄美群島）で再捕獲されま

した。その移動距離約1,005km、移動日数32日でした。

この報告を聞き、参加した仲間と「アサギマダラは翅長6cmの小さな昆虫だが、すばらしい飛行能力と美しい姿をもった蝶ですね、このすばらしい蝶とまた来年も出会いたいね。」と話しました。

（阿部）



▲大館さんがマーキングしたアサギマダラ

天白区民まつり参加

10月23日（日）天白公園を会場とし、区民祭りが開催されました。オアシスの森くらぶは天白もりのフォーラムの一員として毎年参加しています。

本来どんぐり祭りと二日連続となるハードな日程ですが、今年は雨でどんぐり祭りが中止となったため、この日に全力投球となりました。くらぶの参加者は、森、塚口、村田、中島（ひ）、大館の5名。

クラフトを中心とした出店ですが、おなじみ森さんのガリガリ鉄砲や竹トンボなどの竹のおもちゃに、

塚口さんの鉄棒人形や人力車など子供たちにとっても人気があります。



▲竹のおもちゃに興味津々の子どもたち

私は昨年始めた松ぼっくりを使ったエビフライ作りに取り組みました。ペンチを使って松かさをむしり取る作業は集中力をはぐくむ

のか、みんな作業に熱中していたのが印象的でした。

2時過ぎに空が急に暗くなり通り雨が降ったため、テントに避難する場面もありましたが、すぐに雨はやみ、終了の3時まで楽しく過ごせました。

（大館）



▲松ぼっくりでエビフライ制作中！

シリーズ『森の住人たち』②9

～ジョウビタキ～ — 礼服姿の野鳥 —



▲枝先のジョウビタキ（♂） 撮影：渡辺 敦

「ヒッ ヒッ ヒッ」

陽だまりで冬緑植物の写真撮影をしていると、甲高い声が聞こえてきた。その方向に目を向けると、すっかり木の葉を落とした低木の枝先に鳥がいた。

頭部は灰白色、腹部は赤褐色、黒い羽根に白斑が目立つ。

しきりに頭を下げ、尾羽をプルプルとふる。まるでお辞儀をしているようだ。

ジョウビタキのジョウ（尉）は、銀髪を意味する。オスは頭部が灰白色のため、その色を銀色にたとえられるのが、その理由である。メスは、全体が灰褐色で腹部はオスに比べて赤褐色が薄い色目である。メスの翼にも白斑が目立つ。

鳴き声が、火打石を打ち合わせる音に似ていることから、「火焚き」= ヒタキの名がついたといわれる。オス・メスともに翼の中程に白斑が目立ち、そ

の白斑を紋付の着物に見立てて「紋付鳥」といわれる。

「きょうは、ちょっと冷え込んだな～いよいよ秋も深まってきた」

そんな10月のある日、決まってジョウビタキが北国からやってくる。

「ずいぶん暖かくなってきたな～」

そんな日々が続くと、いよいよジョウビタキの姿が見えなくなる。

ジョウビタキは、冬鳥の代表格なのである。

※灰色や白色系は銀色に、黄色系は金色や黄金色に例えられる。

（文責 自然案内人 近藤 記巳子）

ジョウビタキ（尉鶴・常鶴）ツグミ科

体長 14cm

分布 日本全国の平地から山地に飛来

出現期 冬鳥

食餌 昆虫類、クモ類、草木の実・種子など

巣箱整備

11月13日(日)、この日は暖かく少し動くと汗ばむような日でした。それでもウルシ類やサクラは色づきはじめ、メジロ、シジュウカラが飛び回り、森は秋の気配に満ちていました。参加者5名と古澤先生で調査兼清掃を始めました。



▲営巣の痕跡が残された巣箱の中の様子

最初の箱を開けるとコケがびっしり敷き詰められ、その上に柔らかい犬の毛と羽毛が置かれており、真ん中の丸いくぼみの底には雛鳥の糞が残っていました。営巣して育児に使われた証拠です。

幸先良しと他の箱へ向かいましたが、調査していく内に何か例年

と違うと感じ始めました。例年ならばシジュウカラに使われなかった巣箱は、ヤモリ、ドロバチ、スズメバチなどが冬眠に利用していて、それが宝箱を開ける時のようなワクワク感を与えてくれましたが、今年はそれらがほとんどいなくて、空き巣は掃除の必要がないほどでした。

気候変動の影響かなと思いつつ調査の継続の重要性を感じました。気落ちしながらも昨年掛けておいた巣箱を次々と開けていきました。

結果は営巣利用6、ねぐら利用3、途中放棄4、空箱12でした。また、シジュウカラの好む地域も分かってきました。西側の尾根筋で風当たりの強いアカマツ林や、谷筋の暗くて風通しの悪い場所では利用されず、集いの広場近辺やシンボルツリー近くの陽当たり、風通し、見通しともに良好な場所ではよく利用されていました。来年度は設置場所の変更を検討すべきかもしれません。(伊藤)



▲巣箱の利用状況を記録した後、中をきれいに掃除する参加者たち

11月 定例活動

竹林の整備&竹炭用材づくり



厳しい寒さが続いた後、この日は珍しく快晴で気持ちの良い一日でした。10数名の参加者に加え、大学生の若者の参加があり、畑近くの竹林整備も一段と進みました。頂が目の届かぬほどの丈の竹を

選んでは切り倒しましたが、それら一本一本の重いこと、皆で力を合わせての作業でなければとても短時間で処理しきれなかったと思います。そして新しく生まれた明るく広い空間に満足感を覚えました。春には新しい芽生えが期待できることでしょう。

その間、小屋の前では先月収穫したさつまいもの石焼きが用意されておりました。大きめの石を拾い集め、竹炭でしっかり熱くした石で真っ黒に焼かれた我らの“作品”をお昼に皆でいただきました。石焼き芋は大変おいしく出来上がっていました。そして何よりもゴミのでない調理法でした。

午後は炭焼き用に竹を一定の長さで切りそろえ、さらに四ツ割にし、

それらを小屋の脇に運び、積み並べる作業をしました。一輪車で運搬は予想以上に難しく緊張しました。小屋の脇の棚が竹でいっぱいになり、本日の作業も終了となりました。

ジャガイモ収穫後の畑では大根が立派に生長中で、また楽しみができました。皆様お疲れさまでした。(河野)



▲竹林整備の様子

大根池の池干し参加

11月3日に行われた、なごや生物多様性保全活動協議会主催による、天白公園大根池の「池干しによる在来生物の保護と外来生物の除去」には、オアシスの森くらぶも実行委員会に加わり、当日の調査活動に参加しました。

見学者を含めると総勢1200名もの参加者があり、厚いヘドロ層にはまり込むなど悩まされながらも、モツゴ等の小魚類、スジエビ等のエビ類、ヒメミスカマキリ等の水生昆虫が非常に豊富であることがわかり、市内ではほとんど見られなくなったオオタニシやヌマガイ

なども見つかりました。

また、ブラックバスやブルーギルが全く見られず、コイやザリガニも少なかったことから、捕食性の強い外来生物が少ないことで、これら在来生物が生き残れたものと考えられます。(眞弓)



▲ヘドロと格闘する大館さん



Schedule

【今後の活動予定】

☆：定例活動 ★：特別活動

特記以外は **炭焼き広場 10:00集合**

●：運営委員会 [第2土曜午後13:30～ 相生小学校研修室]

●3月10日(土) 運営委員会

☆3月24日(土) 第14回萌木祭り

●4月14日(土) 運営委員会

☆4月21日(土) 総会&森の点検

以後の活動は、総会で決定します

【事務局 (参加申込み・お問合せなど)】

伊藤 晶子 052-895-8523

中島 己治男 052-803-9534

【Eメール】

Mail address : aioiyama-moriclub@mail.goo.ne.jp

★参加申し込み・お問い合わせなどをメールでも受け付けています。

★会員の皆さんへ・・・活動に関する各種の情報を提供するため、メールアドレスをお持ちの方はお知らせ下さい。

【ホームページ】

URL address : <http://oasisnomori.web.fc2.com/>

★ニュースレターのカラー版 (PDFファイル) がダウンロードできます。

★定例活動・特別活動の報告や予告などを随時更新しています。

Information

●●● 会員募集中! ●●●

このクラブは、相生山緑地オアシスの森を活動の場として、昆虫、鳥類を含めた、多様性のある森づくり、環境づくりなどのフィールドワークを行い、会員同士のふれあいや、オアシスの森を通じて地域の人との交流などを行う、楽しい集いです。

具体的な活動内容は

- ◆オアシスの森を訪れる人々に、自然観察の方法や楽しみ方を知ってもらえるよう案内する。
- ◆公園管理者と協力しながら、オアシスの森での植生管理作業を行う。
- ◆植物、野鳥や地形、地質、気象などの調査を行う。
- ◆柴刈り大会や自然観察会などのイベントを適宜行う。
- ◆その他、目的を達成するために必要な事業を行う。

○会費は年間1,500円(保険料含む)です。主に連絡、郵送費です。

○振り込み先(郵便局)

オアシスの森くらぶ 00860-7-33725

ホームページ管理・作成スタッフを募集しています!
お手伝いいただける方、興味のある方、是非ご一報を!!